慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	おところりん : ソーシャルネットワークにおける偶然性を用いた音楽生成
Sub Title	Otocororin : A chance music for a social network system
Author	太田, 智美(Ota, Tomomi) 加藤, 朗(Kato, Akira)
Publisher	慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科
Publication year	2010
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	おところりんは、偶然性の音楽を生成し、文字によるコミュニケーションに彩りを与えてくれる一手法である。この手法を活用することにより、無音あるいは若干の効果音に限られていたインターネットアプリケーションに様々な音楽を添えることが可能となる。おところりんは、音楽をつくるための専用のソフトウェアを一切使わずに人と人とのコミュニケーションで発生するイベントに対して独自の音楽を生成することができる。結婚式や誕生日といった特別な日や元気のない友だちを勇気づけたい時に誰でも簡単にメッセージと一緒に音楽をプレゼントできるようにもなる。今回は、このおところりんの有用性を確認するため、応用例の一つとしてiPhoneアプリケーションふ＊らいふへの導入を行った。ふ＊らいふは、ガーデニングをモチーフとしたTwitterクライアントである。コミュニケーションによって花を育て、開花した花をプレゼントするときに音楽が生成される。本論文で提案するおところりんは、音に対するユーザーの知識や経験に関わらず、コミュニケーションによって多くの楽曲を自動的に生成することができる。おところりんを用いることで、インターネットアプリケーションをより親しみやすくし、若年層のインターネットの利用促進といった効果も期待できる。
Notes	修士学位論文. 2010年度メディアデザイン学 第75号
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40001001-00002010-0075

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

2010 年度　　修士論文

おところりん：
ソーシャルネットワークにおける
偶然性を用いた音楽生成

KEIO MEDIA DESIGN

慶應義塾大学大学院
メディアデザイン研究科

太田 智美

本論文は慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科に
修士 (メディアデザイン学) 授与の要件として提出した修士論文である。

太田 智美

指導教員：

加藤 朗 教授　　（主指導教員）

大川 恵子 教授　（副指導教員）

審査委員：

加藤 朗 教授　　（主査）

大川 恵子 教授　（副査）

砂原 秀樹 教授　（副査）

おところりん：
ソーシャルネットワークにおける
偶然性を用いた音楽生成

内容梗概

おところりんは、偶然性の音楽を生成し、文字によるコミュニケーションに彩りを与えてくれる一手法である。この手法を活用することにより、無音あるいは若干の効果音に限られていたインターネットアプリケーションに様々な音楽を添えることが可能となる。**おところりん**は、音楽をつくるための専用のソフトウェアを一切使わずに人と人とのコミュニケーションで発生するイベントに対して独自の音楽を生成することができる。結婚式や誕生日といった特別な日や元気のない友だちを勇気づけたい時に誰でも簡単にメッセージと一緒に音楽をプレゼントできるようにもなる。今回は、この**おところりん**の有用性を確認するため、応用例の一つとして iPhone アプリケーション**ふ＊らいふ**への導入を行った。**ふ＊らいふ**は、ガーデニングをモチーフとした Twitter クライアントである。コミュニケーションによって花を育て、開花した花をプレゼントするときに音楽が生成される。本論文で提案する**おところりん**は、音に対するユーザーの知識や経験に関わらず、コミュニケーションによって多くの楽曲を自動的に生成することができる。**おところりん**を用いることで、インターネットアプリケーションをより親しみやすくし、若年層のインターネットの利用促進といった効果も期待できる。

キーワード

コミュニケーション, 偶然性の音楽, インターネットアプリケーション, 自動生成

慶應義塾大学大学院　メディアデザイン研究科

太田 智美

Otocororin :
A Chance Music for Social Network System

Abstract

"Otocororin" is a method of adding a colorful element to written communication in Internet applications by creating chance music. "Otocororin" randomly creates original music in conjunction with person-to-person communication without requiring special music composition skills or music editing software. Anyone can easily send music with their written messages as a present for special occasions such as weddings, birthdays, or for cheering up a friend. "Otocororin" has been integrated with the iPhone application "Fu*life" to demonstrate its usage and effects. The application allows users to send bouquet presents of the flowers they have grown through their communication on Twitter. The music that is simultaneously created through their verbal exchanges can also be attached and sent with the bouquet present, resulting in a brighter, more visual form of communication. The "Otocororin" proposed in this thesis automatically generates countless pieces of music based on users' communication rather than requiring specific musical knowledge or experience. The integration of "Otocororin" might make Internet applications more appealing to users and also possibly encourage Internet usage among younger generations.

Keywords:

Communication, Chance Music, Internet Application, Automatic Creation

Graduate School of Media Design, Keio University

Tomomi Ota